



研究会・研修会等への
報告者・講師の派遣
(令和元年10月～12月)

○「二〇一九年度

北海道農業経済学会

大会シンポジウム」

主催 北海道農業経済学会

とき 令和元年11月2日

テーマ 生活改善・公民館活

動からみた北海道農
村社会の変容

コメンテーター

黒澤 不二男

(当研究所・顧問)

○「二〇一九年度

北海道農業経済学会

大会シンポジウム」

主催 北海道農業経済学会

とき 令和元年11月2日

テーマ 戦後の全国・北海道

の農村生活の概観

ー統計資料を

中心にー

報告 井上 淳生

(当研究所・

専任研究員)

○「令和元年度

北海道地域農業研究所

モニター会議」

主催 (一社)北海道地域農

業研究所

とき 令和元年11月18日

テーマ 令和元年の営農を振

り返って

司会 黒澤 不二男

(当研究所・顧問)

○「長沼町議会議員・

農業委員合同研修会」

主催 長沼町議会議務局

とき 令和元年11月27日

テーマ 北海道農業をめぐる

課題とその対応のあ

りかた

講演 黒澤 不二男

(当研究所・顧問)

○「第46回

集落代表者研修会」

主催 JAびえい

とき 令和元年12月6日

テーマ これまでの協同組合

これからの協同組合

講演 糸山 健介

(酪農学園大学・講師)

○「石狩農業法人

スキルアップセミナー」

主催 北海道石狩振興局

とき 令和元年11月12日

テーマ みんなで事業承継の

話をしよう

総括コメント

黒澤 不二男

(当研究所・顧問)

○「令和元年度

全道グリーン

アドバイザー研修会」

主催 (公財)北海道農業公

社

とき 令和元年11月20日

テーマ 農村の結婚を研究す

るということ

ーその意義と展望ー

講演 井上 淳生

(当研究所・専任研究員)

人事異動

<退職>

総務部長 長 畑 修 平
(10月31日付)

<昇任>

総務部長 今 五 月
(11月1日付、前総務部参与)

編集後記

◆平成から令和という節目となる昨年、祝賀のうちにも話題となる出来事の多い年でもあった。スポーツ界の華々しい活躍もあったが、大きな気象災害や首里城焼失など驚愕のニュースも記憶に新しい。昨年の出来事というか、実はこれまで明らかにされていなかった過去から続く大会社の不祥事問題やあり運転の実感なども大きな話題となり、体制の変革や制度

DATA FILE

関連事項/DATA

中井景観デザイン研究室
〒064-0912
札幌市中央区南12条西20丁目2-20
☎ 011 (533) 2652

ホクレン運輸株式会社
〒060-0004
札幌市中央区北4条西1丁目1番地
☎ 011 (232) 0377

北海学園大学
〒062-8605
札幌市豊平区旭町4丁目1番40号
☎ 011 (841) 1161 (代表)

富士大学
〒025-8501
岩手県花巻市下根子450-3
☎ 0198 (23) 6221 (代表)

北海道静内農業高等学校
〒056-0144
日高郡新ひだか町静内田原797番地
☎ 0146 (46) 2101

一般社団法人 北海道地域農業研究所
〒060-0806
札幌市北区北6条西1丁目4番地2
☎ 011 (757) 0022
Fax 011 (757) 3111
HP : <http://www.chiikinouken.or.jp>
E-mail : office47@chiikinouken.or.jp

改正をもたらした。そのような出来事は、TV・新聞報道も当然であるが、今やSNSで知るほうが多いかもしれない。SNSの誤った活用から発覚する事例もあり、さまざまな情報の行き来にあふれ炎上することもある。今の社会にすっかり組み込まれた感はあるが、情報漏洩、詐欺被害など真偽・善悪判断の危機管理は利便性以上に大きくのしかかっている現実もある。

◆いよいよ東京オリンピック・パラリンピック開催まで半年あまり。すったもんだあつたが、マラソンと競歩は札幌開催となった。間近で応援できるので、札幌市民ばかりでなく全道から訪れる人も多いであろう。近年、北海道の夏も暑いため早朝での開催ではあるが、一生に一回あるかという機会でもあり、皆頑張って早起きしよう。

◆新しい年を迎え、子年のスタートである。子年の子という字には増えるという意味があり、子孫繁栄の年になると言われている。我が国では、少子化になかなか歯止めがかからず、昨年は出生数がとうとう九〇万人割れとなり、平成二八年に一〇〇万人を下回ってかわらずか三年で、統計開始以来最低という結果となった。いろいろな対策もとられているが、子年にあやかり少しでも右肩上がりになるような年を期待したい。

(片岡 省一)